

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 市 長	平成 25年7月18日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）
京都市伏見区竹田鳥羽殿町6（京セラ本社ビル内）	京セラコミュニケーションシステム株式会社 代表取締役社長 佐々木 節夫

京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。	
環境マネジメントシステムの名称	京セラグループ統合環境安全マネジメントシステム (ISO14001)
適用範囲	京セラグループ201サイト（2013年6月現在） （京セラコミュニケーションシステム㈱は本社、京都烏丸を含む17サイト）
導入年月日	1996年10月29日（京セラコミュニケーションシステム㈱は2008年から活動開始）
認証番号	EC99J2032
基本方針	当社は創業以来、「敬天愛人」の社是のもと「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること」を経営の理念とし、すべてのものを生かそうとする「宇宙の意志」と調和する心をもって仕事にあたってきている。これはまさに今日の地球環境問題に取り組む企業に求められる考え方を先取りしており、企業活動は人間の尊厳を維持し、社会の持続的発展を可能にするものでなければならないことを指し示している。当社はこの理念を基本として、低炭素社会、循環型社会、自然共生社会の形成に向け、更に目的意識を高めて、環境保全、地球環境商品開発、省エネルギー・地球温暖化防止、省資源、廃棄物削減、化学物質の適正管理、生物多様性保全等の環境対策について総合的な取り組みを行い、より積極かつ継続的に地球環境保護に貢献する改善活動を行うものとする。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●廃棄物の抑制 2011年度の排出重量原単位を基準として2012年度に1%削減</li> <li>●温室効果ガスの削減 2011年度の排出量原単位を基準として2012年度に1%削減</li> <li>●省資源 ①車両燃料：2011年度の使用量原単位を基準として2012年度に1%削減 ②オフィス紙購入：2011年度の購入重量原単位を基準として2012年度に3%削減</li> <li>●地域貢献活動の実施</li> </ul>
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●廃棄物の抑制 分別の徹底による有価物化の促進</li> <li>●温室効果ガスの削減 室温の適正管理（クールビズ・ウォームビズ）、照明の間引きや照度の調整による節電、パソコンの省エネ対策の実施</li> <li>●省資源 ①車両燃料：エコドライブの推進、TV会議等の使用による外出の削減 ②オフィス紙購入：購入量の抑制、集約印刷、両面印刷等の推進</li> <li>●地域貢献活動の実施 地域清掃への参加、社会貢献委員会による環境ボランティア活動</li> </ul>
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>●廃棄物の抑制：産業廃棄物達成率122.6%、一般廃棄物達成率93.8%</li> <li>●温室効果ガスの削減：達成率106.4%</li> <li>●省資源：①車両燃料達成率100.7% ②オフィス紙購入達成率98.9%</li> <li>●地域貢献活動の実施：事業所周辺の清掃活動実施、環境ボランティア活動実施</li> </ul>
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	産業廃棄物削減、温室効果ガスの削減、車両燃料削減は目標を達成できた。一般廃棄物削減と、オフィス紙購入削減は目標未達に終わった。電力削減、燃料削減は、社内で著実に浸透しつつある。これらは継続して取り組むと同時に、廃棄物削減、オフィス紙削減についても更なる呼び掛けを行っていく。
事業活動に係る法令の遵守の状況	当社が適用を受ける法令の遵守状況は、年に1回、法令監査を実施して確認しています。環境関連法規制についての違反や行政当局からの指摘はありませんでした。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●環境方針：全社マニュアル改訂を行っており、方針は京セラ(株)と統一となるため変更の予定。</li> <li>●環境目的・目標：全社マニュアル改訂を行っており、目的は京セラ(株)と統一となるため変更の予定。</li> <li>●環境保護推進計画：変更なし。</li> <li>●その他：全社マニュアル改訂に伴い、事業所文書（規定類）を見直す。</li> </ul>

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。